

をして出様どもがいて居る、外の猿はしきりにキーキ
ー鳴いて外から戸を開けて助出そーと騒いで居る、そ
こへ以て例の獵師が出て来ると大勢の猿どもは、皆逃
げてしまふから、二三匹の猿が這入つてる箱を荷負う
て、ソロ／＼山を下りて歸るのでとぞ。

謎々

蚊が一匹ブーンと飛んできて、人の顔へたかつた。

そこでバチーッとして人の手でた／＼かれたが最期、蚊に取

つては(日本の國名一ツ)

東洋の聖人といふのは誰でしよー(御飯道具一ツ)

雨夜の三味線とかけて(文房具二ツ)

武士の喧嘩とかけて(郵便に使ふもの)

皆さん四ツ問題を出しましたから考へて御覽。とし

て、この次までに、答を送つて頂戴な。



家庭

子供と境遇

神門 とも

角立てる箱机など据え置きたる室に幼児を遊ばしめ
て「ソレアブナシ」と呼び養へたぎりたる鐵瓶の湯の沸
けと音せる火鉢の側のみどりして「ソレ火箸は弄ばぬ
ものぞ」と云う間に鐵瓶ひき倒うして火傷せしめ或は
與ふるを好まぬ菓子等其見得る處に置きてねだら泣
き出されて「仕方ナキ子ヨ」と云ひつゝ與ふる如きは世
の家庭にて多く見る處なり此他世に有勝なる嫁姑の間
の不和にして日として不満不平の顔を見ざるはなく常
には許さるゝ如きことも時としては嚴禁せられ若しく